

imaルアーがもっとわかる! 最新情報デジタルマガジン!



ima デジタル

vol.70  
2012.04

Take FREE!

¥0

**PINJACK-200**  
ピンジャック-200

# 激戦区 ミッドレンジクランクマーケットに ima Bassがあえて新製品を 投入する理由とは?

他社メーカーのルアーが乱立するミッドレンジクランク市場。  
そんな中あえて新製品PINJACKを出さなければならなかった訳。  
今回は多数のトーナメント経験を持ちPINJACKの開発にも携わった  
ima Bassプロスタッフ 小木乗彦氏に  
その理由と効果的な使い方を説明して頂きます!

## クランクベイトこそバスルアーの代名詞

imaBASSルアー新たに加わるクランクベイトPINJACK-200のご紹介をします。

その前に一言でクランクベイトといっても、バルサやウッド、ABS、それに深度、サイズにアクションと適合するシチュエーションまで考えると、これほど一つのジャンルで多様性が見られるルアーも珍しいのではないのでしょうか? それだけにそれぞれの相性もあって、見解がアレコレ分かれるのもクランクベイトならではのようです。

そんなクランクベイトこそバスルアーの代名詞と言っても間違いではないでしょう。

## PINJACK-200が目指した方向性

一般的にクランクベイトというのはサーチベイトの認識が強く、今回 imaBASSより発表となったPINJACK-200も遠投性に優れその要素を備えています。

ただ、私達が欲しかったのは、そこにいる魚を一発で釣り上げる性能。

時間に限りのある試合では特に必要とされるファクターなので広く探る事よりも、ピンポイントにルアーを通し、可能な限り一発でバイトに持ち込めるようなクランクベイトに仕上げる事を目指しました。

付け加えれば、クランクベイトには特異な性質(ルアーが持つクセ)を持っている物も多数あります。それはハマれば無敵のルアーと、反対に安定して釣果を出していける素直さを持ったルアーに分かれます。PINJACK-200が目指したのは後者の方でした。

## プレッシャーを与えすぎないアクション

まずルアーアクションは大きすぎても小さすぎても駄目。大きいアクションほど集魚効果は期待できますが、比例して過度のプレッシャーを与えてしまうのも事実です。

反対に小さいアクションは食わせるキッカケを作って行くのが難しい



のと、根がかりも助長してしまう傾向があるのでこちらもなし。

そして数々のプロトから選抜された理想のタイプが“ボトムタッチは柔らかく、引き抵抗の軽いもの”で、尚且つ狙いの層に静かに潜り込む様、ロールピッチを上げる事で理想的なテスト結果を得る事ができました。

## PINJACK-200のレンジ感

PINJACK-200は2mダイバーです。しかし「2mでしか使えない」というのは大きな間違いです。もちろんシーズンなバス移動に合わせて、コンタクトポイントも加味していますが、実際は1.5m～2mで威力を発揮します。

狙う水深とルアーの潜行能力を合わせるのは基本ですが、ルアーの潜行能力以上のものを補うには無理があります。

しかし、PINJACK-200はあえて狙う水深を上回る潜行能力でコントロールの方が幅の広い対応を可能とする場合もあります。それは実際に使用して頂き、自分なりのレンジ感を是非掴んでみてください!!

そして、実はPINJACK-200の兄弟であるPINJACK-100(発売日未定)もあるのですが、100と200を同じ水深で使い分けると、違った結果

## ピンジャック-100(仮称)

先行で発売されるPIN JACK-200との組み合わせで戦略的クランキングを実現する兄弟モデル

[サイズ]55～60mm

発売時期未定



を狙える味付けが施されています。

発売が非常に待ち遠しく楽しみです。因みに意外と2mラインはオイシイ場所がたくさんあります!!

## 効果的裏技“止めて浮かせる”

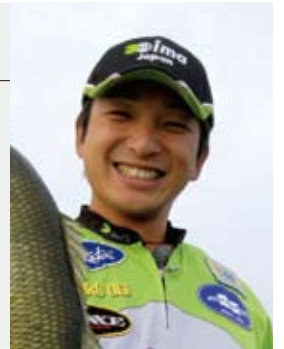
PINJACK-200は高比重ボディを採用したことにより、ウッドの様な質感を持たせています。理由は幾つかあって、前提にあるのはレンジキープのしやすさ、そして食い込みの良さ。更には裏技として“止めて浮かす”事で食わせのタイミングを意図的に作れる事。特に水温がまだ低い時期や急な冷え込み時に効果を発揮する事が出来ます。

また、縦ストに絡めていくのもアリです。この時注意して欲しいのがラインテンションです。止めてテンションを加えながら浮かすことで、PINJACKはボディをロールさせながらゆっくり浮上します。この動きも誘いの要素となっています。

ANGLER 小木乗彦  
Norihiko Ogi

幼少期よりヘラ・鯉・雷魚釣りを楽しみ大人になってからバスフィッシングを始める。最初のバス一匹に時間がかかりながらも徐々にのめり込み、トーナメントに参戦するほどになる。現在はJBマスターズに参戦し、霞ヶ浦水系で毎月トーナメントを開催するクラブチーム「レイカーズ」の会長も務める。霞ヶ浦水系を得意とし、特にシャローゲームでのクランクとミノーの使い手。

- ブログで霞ヶ浦水系の情報や釣果をアップ  
<http://lakers.blog.ocn.ne.jp/bassnori/>
- クラブチーム「レイカーズ」のホームページ  
<http://www18.ocn.ne.jp/~lakers/>



ピンジャック-200

# PINJACK-200

ボートから陸っぱりまで!!  
フィールドを選ばないオールマイティクランク  
食わせの7:3調律アクション!!



#PJ200-001 シトラスブルーチャート



#PJ200-002 ブラウンバックチャート



#PJ200-003 マスタードシャッド



#PJ200-004 チャートセクシーシャッド



#PJ200-005 テネシーシャッド



#PJ200-006 ゴーストアユ



#PJ200-007 ステインゴールド



#PJ200-008 シルバーシャッド



#PJ200-009 ブルーギル



#PJ200-010 パーチ



#PJ200-011 ソフトレッドクロウ



#PJ200-012 ファイヤークロウ



#PJ200-013 グリーンクロウ

SPEC

[全長]55mm [重量]13g [アクション]ロール7:ウオブル3 [タイプ]フローティング  
[レンジ]MAX 2m(12lbライン使用時) [フック]ST-36CB #4 [誕生日]2012/2/21

好評発売中!  
1,680円(税抜1,600円)